【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成25年1月31日(2013.1.31)

【公開番号】特開2011-123132(P2011-123132A)
【公開日】平成23年6月23日(2011.6.23)
【年通号数】公開・登録公報2011-025
【出願番号】特願2009-278942(P2009-278942)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　21/00　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　29/38　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　29/42　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　29/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　21/00　３７６
Ｂ４１Ｊ　29/38　Ｚ
Ｇ０３Ｇ　21/00　３８０
Ｇ０３Ｇ　21/00　３８６
Ｂ４１Ｊ　29/42　Ｆ
Ｂ４１Ｊ　29/00　Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成24年12月6日(2012.12.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
印刷装置と後処理装置とを具備する印刷システムであって、
前記印刷装置による印刷を伴わない前記後処理装置による後処理だけを実行するオフラインジョブを実行するオフラインジョブ実行手段と、
前記印刷装置による印刷と前記後処理装置による後処理とを伴うインラインジョブを実行するインラインジョブ実行手段と、
前記インラインジョブと前記オフラインジョブの実行要求を受付ける第１のユーザインターフェースと、
前記後処理装置に設けられ、当該後処理装置を使用したオフラインジョブを受付けるための前記第１のユーザインターフェースとは別の第２のユーザインターフェースとを有し、
前記第１のユーザインターフェースは前記印刷装置に具備されることを特徴とする印刷システム。
【請求項２】
前記後処理装置は、前記第２のユーザインターフェースで受け付けたオフラインジョブの実行を前記印刷装置に送信する送信手段と、
前記送信手段による送信に対する前記印刷装置からの応答が無いとき、前記第２のユーザインターフェースからの前記オフラインジョブの実行要求を受け付け可能にする制御手段とを更に有することを特徴とする請求項１に記載の印刷システム。
【請求項３】
前記送信手段による送信に対する前記印刷装置からの応答があるとき、前記制御手段は

前記第２のユーザインターフェースよりも前記第１のユーザインターフェースを優先することを特徴とする請求項２に記載の印刷システム。
【請求項４】
前記第２のユーザインターフェースによる前記オフラインジョブのための後処理の種類の項目数は、前記第１のユーザインターフェースによって選択可能な後処理の種類の項目数よりも少ないことを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の印刷システム。
【請求項５】
印刷装置と後処理装置とを具備する印刷システムの制御方法であって、
前記印刷システムのオフラインジョブ実行手段が、前記印刷装置による印刷を伴わない前記後処理装置による後処理だけを実行するオフラインジョブを実行するオフラインジョブ実行工程と、
前記印刷システムのインラインジョブ実行手段が、前記印刷装置による印刷と前記後処理装置による後処理とを伴うインラインジョブを実行するインラインジョブ実行工程と、
前記印刷システムの第１のユーザインターフェースが、前記インラインジョブと前記オフラインジョブの実行要求を受付ける工程と、
前記後処理装置に設けられた第２のユーザインターフェースが、当該後処理装置を使用したオフラインジョブを受付ける工程とを有し、
前記第１のユーザインターフェースは前記印刷装置に具備されることを特徴とする印刷システムの制御方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
上記目的を達成するために本発明の一態様に係る印刷システムは以下のような構成を備える。即ち、
印刷装置と後処理装置とを具備する印刷システムであって、
前記印刷装置による印刷を伴わない前記後処理装置による後処理だけを実行するオフラインジョブを実行するオフラインジョブ実行手段と、
前記印刷装置による印刷と前記後処理装置による後処理とを伴うインラインジョブを実行するインラインジョブ実行手段と、
前記インラインジョブと前記オフラインジョブの実行要求を受付ける第１のユーザインターフェースと、
前記後処理装置に設けられ、当該後処理装置を使用したオフラインジョブを受付けるための前記第１のユーザインターフェースとは別の第２のユーザインターフェースとを有し、
前記第１のユーザインターフェースは前記印刷装置に具備されることを特徴とする。